

# 第5回 暮らしを支える 在宅医療・介護・福祉を 考える市民の集い

入場  
無料  
要約筆記  
手話あり

2018年 1月28日(日) 12時30分～16時30分(12時開場)

カルスタすぎと 埼玉県北葛飾郡杉戸町大島477-8 (TEL:0480-31-2111)

対象  
幸手市  
杉戸町



## 第1部 (午後12:30～午後2:30)

### 講演・体験会 「VRで認知症を体験」

講師: 株式会社シルバーウッド代表取締役 下河原 忠道 先生

バーチャルリアリティ(VR)の技術を活用し認知症のある方の症状を疑似体験します。認知症のある方がどのようなことで困り、混乱しているのかを体験することで認知症のある方が暮らしやすい社会とは何かを一緒に考える体験会です。認知症の症状が単なる物忘れだけでは無いことを知ることができ、私達がいかに認知症のことを理解出来ていないかを体感できる体験会となります。

※VR体験希望者は当日50名の先着順となります。



下河原 忠道  
(しもがわら ただみち)

1971年東京都生まれ。株式会社シルバーウッド代表取締役・一般財団法人サービス付高齢者向住宅協会理事・高齢者住まい事業団体連合会幹事

2000年株式会社シルバーウッド社設立。2011年直轄運営によるサービス付高齢者住宅「銀木犀」を開設。現在建設中のものを含め12棟の高齢者住宅の経営を行う。2016年VR認知症プロジェクト開始。

## 第2部 (午後2:30～午後4:30)

### 特別記念講演会 「在宅医療住み慣れた地域で最後まで暮らすために」

講師: 医療法人社団悠翔会理事長 佐々木 淳 先生

最期をどこでどのように過ごすか、考えたことがありますか？ わたしたちは加齢とともに病気や老衰によって心身の機能が徐々に低下していきます。でも、治らない病気や障害があっても、自分らしい生活を最期まで続けることができるはず。そのためにはどんな準備が必要なのでしょう。在宅医療の現場で、たくさんの患者さんやご家族から教えていただいたことをお伝えしたいと思います。



佐々木 淳 (ささき じゅん)

1973年京都市生まれ。1998年筑波大学医学専門学群卒業、社会福祉法人三井記念病院に内科研修医として入職。その後、内科・消化器内科医員を経て、2003年東京大学大学院医学系研究科博士課程に入学。2006年 東京都千代田区に在宅療養支援診療所MRCビルクリニックを開設。2008年に法人化(医療法人社団悠翔会)、理事長に就任。現在、首都圏一都三県に在宅療養支援診療所を10拠点開設。76名の医師とともに3500人の在宅患者さんに24時間体制の在宅総合診療を提供している。

主催: 幸手市・杉戸町・北葛北部医師会  
事務局: 社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス 東埼玉総合病院  
在宅医療連携拠点 菜のはな

〒345-0153 埼玉県幸手市吉野517-5 Tel:0480-40-1311(内線1410)

(この事業は幸手市・杉戸町より北葛北部医師会が委託を受けて開催します。)

